TurboPC EX について

TurboPC EXは、パソコン搭載のメモリーを用いて（キャッシュを使って）本製品の読み込み、書き込みを最適化し、高速化するソフトウェアです。

- TurboPC EX を有効にできるのは、TurboPC EX 対応製品、および、パソコン内蔵のハードディスクのみです。

- TurboPC EX は、Windows 8（32bit、64bit）/Windows 7（32bit、64bit）/Vista（32bit、64bit）/XPのみ対応です。

  ※上記のOSでも、製品本体が対応していないと使用できません。お使いの製品の対応OSもあわせてご確認ください。

- TurboPC EX が有効になると、デバイスマネージャーに登録されるデバイス名に「TurboPC EX」の文字が追加されます（Windows Vista/XPでは、取り外し時に表示されるデバイス名にも「TurboPC EX」の文字が追加されます）。

  例えば、デバイス名が「USB大容量記憶装置」と表示される製品の場合、TurboPC EX を有効にすると「USB大容量記憶装置（TurboPC EX）」と表示が変わります。

- 当社製ソフトウェア「DiskManager」と同時に使用することはできません。DiskManagerを使用するときは、TurboPC EX 機能を無効にしてください。

  DiskManagerは、外付ハードディスク用スパニングソフトウェアです。お使いの製品によっては、DiskManagerに対応していない場合があります。

- TurboPC EX は各デバイスごとにメモリーを数十MB使用します。インストール後にメモリーが不足する場合は、メモリーを増設するか、TurboPC EX を有効にしているデバイスの同時接続台数を少なくしてください。

- 他社製の高速化ソフトウェアがインストールされているパソコンにはインストールすることができません。その場合は、他社製のソフトウェアをアンインストール後に、本ソフトウェアをインストールしてください。

- TurboPC EX の設定後に、パソコンが正常に起動しない場合（パソコンが再起動を繰り返す、青い画面が表示されてパソコンが起動しないなど）は、パソコン（OS）のメモリー容量が不足している可能性があります。その場合は、以下の手順でTurboPC EX をアンインストールしてください。

(1) パソコンの電源をOFFにする。
(2) バッファロー製のUSBハードディスクを全て取り外す。
(3) パソコンを起動し、TurboPC EX をアンインストール（次ページ参照）する。
(4) 取り外したバッファロー製のUSBハードディスクを接続する。

TurboPC EXを削除するには

TurboPC EXをパソコンから削除（アンインストール）するときは、以下の手順を行ってください。

※お使いのOS によって、ボタンの名称が異なります。

1 ［スタート］ー［コントロールパネル］を選択します。
Windows 8 の場合は、スタート画面で［デスクトップ］を選択→カーソルを画面の右上端に移動（タブレットでは画面右端を左にスライド）して［設定］を選択→［コントロールパネル］を選択します。

2 ［プログラムのアンインストール］、［プログラムと機能］、［プログラムの追加と削除］のいずれかをクリックします。

3 ［TurboPC EX］を選択し、［アンインストールと変更］、［アンインストール］、［削除］のいずれかをクリックします。

以降は、画面の指示に従って削除してください。